

生麦中学校 国語科 休業期間中の課題(追加)について

- ①いつまでに、何の課題に取り組むかは、決まっています。計画的に取り組みましょう。
 - ②休み明けからは漢字テストもスタートします。最初の範囲は※4〜5ページです。
 - ③問題は、2年生の教科書を見て取り組みましょう。分からないことは、辞書を引いたり便覧で調べたりして、挑戦してみてください。
 - ④提出日は、**国語最初の授業**です。
- 一年生の時の課題と合わせて、忘れずに持って来てください。

| 単元名(追加課題) | 期限(4月/5月) | 実施日(自分で記録) |
|------------------|--------------|------------|
| 枕草子 | 24日 | |
| 生物が記録する科学 | 1日 | |
| 漢字ノート 21ページまで | 毎日コツコツ進めよう!! | |

今年から漢字テストのやり方が変わります。
見開き1ページで5問、毎週月曜日~~に~~テストを行います。
再テストは水曜日です。

月曜日が休みの場合は火曜日か水曜日に行います。
その場合の再テストは金曜日になります。
詳しくは授業で説明します。



枕草子 教科書三十二ページから

★まずは枕草子の原文(古典の言葉で書かれた教科書上半分)を何度も声に出して読んでみましょう。なお、声に出すときは現代仮名遣いで読むので、()の中の音になります。

例・春はあけぼの。ようよう白くなりゆき山ぎわ、・・・

★次に暗唱してみましょう。得意な人は全部覚えてみてもよいでしょう。苦手な人は「春はあけぼのくほそくたなびきたる。」の春の段落だけでも覚えてみましょう。ほんの三行です。やればできる！

1. 現代語訳を参考にしながら、次の古典単語の意味を答えなさい。

①あけぼの () ②をかし () ③さらなり ()

④いと () ⑤つとめて () ⑥わろし ()

2. 作者は春のあけぼののどんなところが良いと述べているか。適切なものを次から一つ選んで丸をつけなさい。

ア 山ぎわの空に雲がたくさん浮かんでいるところ。

イ 山ぎわの空の色が微妙に変化していくところ。

ウ 山ぎわの空がなかなか明るくならないところ。

エ 山ぎわの空の色が雲の色と同化していくところ。

3. 夏の段落で作者が挙げている夏の良さを箇条書きにしてみました。足りない部分を教科書の言葉を使って答えなさい。

①月の出ている夜。

② 闇の中で

③ 一、二匹

④

| |
|--|
| |
| |
| |
| |
| |

4. 秋の段落で感動を表す言葉が二つ使われています。原文から五字と三字で書き抜きなさい。

| |
|--|
| |
| |
| |

5. 冬の段落で「白き灰がちになりてわろし。」とあるが、なぜ「わろし」なのか。適切なものを次から一つ選んで丸をつけなさい。

ア 炭が白い灰ばかりになってしまつては暖かくないから。

イ 炭火は寒さの中で赤く燃えているのが冬らしいから。

ウ 冬は寒さが緩んでも火をどんどん燃やすべきだから。

エ 灰の白は雪や霜の白さに比べると美しくないから。

6. 「春はあけぼの」「夏は夜」「秋は夕暮れ」「冬はつとめて」に共通していることは何か考えて答えなさい。

ヒント：教室の前においてあったり、腕につけたりする「アレ」に関係しています。

7. 自分流の「枕草子」を書いてみるとしたら、①どんなものを選んで②どんないいところを挙げますか？
箇条書きで自由に書いてみましょう。ただし、必ず同じカテゴリー（共通点のあるもの）にします。思いついたものをたくさん書きだしてみよう。

良い例：春はさくら、夏はひまわり、秋はもみじ、冬はひいらぎ

↓これは「花」という共通点があります。

悪い例：春はうぐいす、夏は甲子園、秋は焼き芋、冬は雪だるま

↓これはカテゴリーがばらばらで共通点がありません。

生物が記録する科学ーバイオロギングの可能性① 教科書四十二ページ

1. 次の説明文の () に当てはまる言葉を、本文中から探して書き抜きなさい。

小型の () を動物に取り付けて海に放す。しばらくたってから再びその () を捕まえて () する。

() ではなく、 () がデータを集める。

この調査方法には、「 () () という意味で、 () という名がつけられている。」

2. バイオロギングの調査とその結果からどのようなことが明らかになったのか整理し、次の表を完成させなさい。

| 調査内容 | 調査結果 | 明らかになったこと |
|---|---|--|
| <p>() ペンギン</p> <p>○最大潜水深度 ()メートル</p> <p>○最大潜水時間 ()分以上</p> <p>疑問 →本当にこれほど潜ることができるのだろうか。</p> | <p>◎穴を人工的に設けて行った場合</p> <p>↓ほとんどの潜水が深度 ()メートルより浅く、深くても ()メートルを超えなかった。</p> <p>◎自然の状況で行った場合</p> <p>↓ときどき深く潜るようになった。いくつかの潜水は ()メートルを超え、最大深度は ()メートルに達した。しかし、ほとんどの潜水は ()メートルより浅く、 ()分以内で終了していた。</p> <p>←</p> <p>潜水後の様子を観察すると最も長い潜水を終えたペンギンは、氷上に寝そべったまま ()を繰り返す。その後の潜水は数時間後であった。六分以内の潜水の場合、 ()分休んだだけで次の潜水を開始していた。</p> | <p>餌が () にいる場合は、無理をせず () 潜水を繰り返す。</p> <p>野生動物にとっては常に能力を () に発揮することではなく () 餌を捕ることが重要。</p> |

| 結論 | 本論 2 | 本論 1 | 序論 | 区分 段落 |
|----|------|------|----|----------|
| | | | | キーワード |
| | | | | 小見出し |

| 調査内容 | 調査結果 |
|--|--|
| <p>()ペンギン</p> <p>() という</p> <p>() を合図に</p> <p>一斉に飛び込む。</p> <p>疑問</p> <p>()</p> <p>でも一緒に餌を</p> <p>捕っているのだ</p> <p>らうか。</p> | <p>◎結果 [図3] から</p> <p>三羽が ()</p> <p>ることがわかる。</p> <p>↓餌を巡った ()</p> <p>潜水の () (と) (だけ</p> <p>一致させていた。</p> <p>← () (から身を守るため。</p> <p>() アイワシなどの小魚が群れになって</p> <p>() (の目をくらしさせるのと同じ。</p> <p>ペンギンが潜水開始と</p> <p>終了を一致させている</p> <p>のは、</p> <p>() (を避けるため。</p> <p>から</p> <p>() (の行動だった。</p> <p>餌を ()</p> <p>捕ることも重要だが、</p> <p>() (に食べら</p> <p>れないことも重要。</p> |

3. 文章の構成について、次の問いに答えなさい。

①文章を序論・本論・結論のまとまりに分け、当てはまる形式段落の番号を書きなさい。

序論 () 本論 () 結論 ()

② ①で分けたまとまりから、さらに本論を二つのまとまりに分けてそれぞれのまとまりごとのキーワードを書き抜き、それぞれの小見出しを考えて書きなさい

生物が記録する科学ーバイオロギングの可能性②

教科書四十二ページ

1. 次の空欄に当てはまる言葉を、本文を参考にして書きなさい。

①序論

疑問提起

鳥の仲間であるペンギンは、いったいどのよう^{（ ）}
に^{（ ）}潜ろうか。

- 潜っていくペンギンについていき、詳しく観察したいが^{（ ）}
↓研究者たちがうみだした^{（ ）}
②本論

| | |
|---|---|
| <p>エンペラーペンギン</p> <p>海の上に張った氷に ←背中^{（ ）} 浅くしか潜らなかった。 なぜ^{（ ）} ←背中^{（ ）} 人工の穴では^{（ ）} ←自然のままの状況 ←観察</p> | <p>アデリーペンギン</p> <p>大合唱をしてから、一斉に水中に飛び込んでいく。 ←三羽に^{（ ）} 三羽が^{（ ）} 潜水開始と終了だけを一致させている。 なぜ^{（ ）} ←観察</p> |
| <p>←観察</p> <p>長く潜水したペンギンは次の潜水までに長時間の休憩をしており、短く潜水をしたペンギンはすぐに次の潜水をしている。 浅く潜るのは、餌捕り潜水に費やす時間を増やし、 ←観察</p> | <p>目をくらませて、身を守るため。 餌を効率よく捕ることも重要だが、 も重要。 ←観察</p> |

↓野生のペンギンは

③結論

バイオロギングは生息環境における動物たちの^{（ ）}
数々の失敗を重ねながら工夫してきた。その結果、今や水中だけでなく陸上や空中などさまざまな環境で生きる動物たちのデータが集められている。
（を調べることを可能にした。）

私たちは自分が^{（ ）}
なっていないだろうか。
動物たちからもたらされるデータは、私たちが^{（ ）}

2. 筆者の「バイオロギング」に対する考えを整理しましょう。

○バイオロギングが可能にしたこと。

| |
|--|
| |
|--|

○バイオロギングに期待していること。

| |
|--|
| |
|--|

3. バイオロギングは今後どのような研究に役立つと思いますか。自分の考えを書きましょう。

| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|
| | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|--|

【調べてみよう】

国立環境研究所が提供している「環境展望台」というサイトでは、ペンギン以外の生き物でバイオロギングを活用した結果を公開しています。検索エンジンで「環境展望台 バイオロギング」と検索をかけると出てくるので、興味がある人は調べてみてください。